

小論文を書くために読んでおきたい本(2022年度)

	請求番号	書名	著者名	出版社	三高	県図書
医療系 (医療・看護)	—	ケアの倫理	森村修	大修館書店	×	○
	—	アメリカ医療の光と影	山崎章郎	医学書院	×	○
	—	「在宅ホスピス」という仕組み	村上陽一郎／編	岩波書店	○	○
	304 ム	コロナ後の世界を生きる	いとうせいこう	講談社	○	×
	369 イ	「国境なき医師団」を見に行く	小島すがも	東邦出版	○	○
	369 コ	看護師も涙した老人ホームの素敵な話	中村哲	石風社	○	○
	369 ナ	医者、用水路を拓く	村上靖彦	中央公論新社	○	○
	369 ム	ケアとは何か	福岡伸一	講談社	○	×
	460 フ	生物と無生物のあいだ	井村裕夫	岩波書店	○	○
	490 イ	医と人間	村上陽一郎	新曜社	○	○
	490 ム	〈死〉の臨床学	川島みどり	医学書院	○	×
	492 カ	新訂 キラリ看護	徳永進	岩波書店	○	○
	492 ト	「いのち」の現場でとまどう	日野原重明 他	日本看護協会出版会	○	○
	492 ヒ	看護の時代	大井玄	新潮社	○	○
	493 オ	「痴呆老人」は何を見ているか	緒方高司	草思社	○	×
	493 オ	君がここにいるということ 小児科医と子どもたちの18の物語	砂原茂一	岩波書店	○	○
	494 ス	リハビリテーション	石原理	講談社	○	○
	495 イ	生殖医療の衝撃	西山深雪	筑摩書房	○	×
	495 ニ	出生前診断	室月淳	集英社	○	×
	495 ム	出生前診断の現場から	小豆畑丈夫	光文社	○	○
	498 ア	在宅医療の真実	由井りょう子/石巻赤十字病院	医学館	○	○
	498 イ	石巻赤十字病院の100日間	いとうせいこう	講談社	○	×
	498 イ	「国境なき医師団」になろう!	磯部光章	集英社	○	×
	498 イ	話を聞かない医師思いが言えない患者	NHKスペシャル取材班	講談社	○	○
	498 エ	健康格差	大木隆生	集英社	○	○
	498 オ	医療再生	奥真也	講談社	○	○
	498 オ	未来の医療年表	桐野高明	岩波書店	○	○
	498 キ	医療の選択	久留宮隆	岩波書店	○	○
	498 ク	国境なき医師が行く	小島稔奈	筑摩書房	○	○
	498 コ	国境なき助産師が行く	近藤仁美	イースト・プレス	○	○
	498 コ	看護師という生き方	小林美希	岩波書店	○	○
	498 コ	ルポ看護の質 患者の命は守られるのか	笹井恵里子	NHK出版	○	×
	498 サ	救急車が来なくなる日	白川優子	小学館	○	○
	498 シ	紛争地の看護師	中山祐次郎	日経BP	○	×
	498 ナ	それでも君は医者になるのか	日本看護協会出版会編集部／編	日本看護協会出版会	○	○
	498 ニ	新型コロナウイルススナースたちの現場レポート	ウィリアムB. パトリック	西村書店	○	×
	498 ハ	看護師として生きる 自分の選択	広井良典	筑摩書房	○	○
	498 ヒ	持続可能な医療	宮子あづさ	筑摩書房	○	○
	498 ミ	看護師という生き方	康永秀生	NHK出版	○	○
	498 ヤ	すべての医療は「不確実」である	山本太郎	岩波書店	○	○
	498 ヤ	感染症と文明	矢崎義雄	岩波書店	○	○
	498 ヤ	医の未来	山岡淳一郎	岩波書店	○	○
	498 ヤ	医療のこと、もっと知ってほしい	米倉一磨	岩波書店	○	○
	498 ヨ	災害看護と心のケア	中村哲	NHK出版	○	○
	517 ナ	天、共に在り	多田富雄	集英社	○	○
	914 タ	寡黙なる巨人	山田倫太郎	東洋経済新報社	○	×
	916 ヤ	医者をめざす君へ	パオロ・ジョルダーノ	早川書房	○	○
	974 シ	コロナの時代の僕ら	古田暁 他	有斐閣	×	×
国際関係 (国際問題・異文化理解)	—	異文化コミュニケーション・キーワード	鍋倉健悦	丸善出版	×	○
	—	異文化間コミュニケーション入門	伊豫谷登士翁	平凡社	×	○
	—	グローバリゼーションとは何か	山本七平	講談社	×	×
	—	比較文化論の試み	植村和秀	講談社	×	○
	—	ナショナリズム入門	渡辺靖	中央公論新社	×	○
	—	文化と外交	内藤正典	筑摩書房	○	○
	167 ナ	イスラームから世界を見る	内江昭	講談社	○	○
	204 イ	歴史家が見る現代世界	田中孝幸	東洋経済新報社	○	×
	312 タ	13歳からの地政学	青木保	岩波書店	○	○
	319 ア	多文化世界	アマルティア・セン	晃洋書房	○	○
	319 セ	人間の安全保障	藤原帰一	ロッキング・オン	○	○
	319 フ	「正しい戦争」は本当にあるのか	最上敏樹	岩波書店	○	○
	319 モ	いま平和とは	森英樹	岩波書店	○	○
	329 モ	国際協力と平和を考える50話	伊豫谷登士翁	筑摩書房	○	×
	334 イ	グローバリゼーション	永吉希久子	中央公論新社	○	○
	334 ナ	移民と日本社会	青木保	岩波書店	○	○
	361 ア	異文化理解	T.フリードマン	日本経済新聞出版社	○	○
	361 フ	フラット化する世界 (上中下)	渡辺靖	岩波書店	○	○
	361 ワ	〈文化〉を捉え直す	今井むつみ	岩波書店	○	○
	801 イ	ことばと思考	鳥飼玖美子	講談社	○	○
ジャンルに 関係なく読 んでおきた い本	830 ト	本物の英語力	重松清	理論社	○	○
	159 シ	みんなのなやみ	筒井美紀	ジャパンマシニスト社	○	×
	377 ツ	大学選びより(100倍)大切なこと	村上龍	講談社	○	○
	386 ム	日本の伝統行事	スベトラナー・アレクシエービッチ	岩波書店	○	○
	543 ア	チェルノブイリの祈り	中島京子	文藝春秋	○	×
	913.6 ナ	小さいうち	鶴見俊輔 他	筑摩書房	○	○
	914 ツ	日本人は何を捨ててきたのか	吉本ばなな	筑摩書房	○	○
	914 ヨ	おとなになるってどんなこと?	マラ・ユスフザイ	学研パブリッシング	○	○
	936 ユ	わたしはマララ	V・E・フランクル	みすず書房	○	○
	946 フ	夜と霧	スヴェトラナー・アレクシエーヴィチ	岩波書店	○	○
	986 ア	戦争は女の顔をしていない				

小論文を書くために読んでおきたい本(2022年度)

	請求番号	書名	著者名	出版社	三高	県図書
理系 (科学技術・環境)	—	生物多様性はなぜ大切か？	日高敏隆／編	昭和堂	×	○
	—	<生物多様性>入門	鷲谷いつみ	岩波書店	×	○
	—	入門 環境経済学	日引聡 他	中央公論新社	×	×
	—	科学者という仕事	酒井邦嘉	中央公論新社	×	○
	—	ビッグデータと人工知能	西垣通	中央公論新社	×	○
	—	里山産業論「食の戦略」が六次産業を超える	金丸弘美	KADOKAWA	×	○
	007 オ	AIは人類を駆逐するのか？	太田裕朗	幻冬舎メディアコンサルティング	○	○
	007 ハ	人工知能の核心	羽生善治 他	NHK出版	○	×
	007 マ	人工知能は人間を超えるか	松尾豊	KADOKAWA	○	○
	007 マ	AIに心は宿るのか	松原仁	集英社インターナショナル	○	○
	007 ミ	高校生のためのゲームで考える人工知能	三宅陽一郎 他	筑摩書房	○	○
	114 フ	ポストコロナの生命哲学	福岡伸一 他	集英社	○	○
	318 ム	SDGsの実践 自治体・地域活性化編	村上周三	先端教育機構事業構想大学院大学出版部	○	○
	335 ム	SDGs入門	村上芽 他	日本経済新聞出版社	○	○
	401 カ	科学の危機	金森修	集英社	○	×
	401 モ	科学的とはどういう意味か	森博嗣	幻冬舎	○	×
	402 ム	科学の現在を問う	村上陽一郎	講談社	○	×
	404 イ	科学は、どこまで進化しているか	池内了	祥伝社	○	×
	404 イ	科学者は、なぜ軍事研究に手を染めてはいけないか	池内了	みすず書房	○	○
	404 イ	疑似科学入門	池内了	岩波書店	○	○
	404 サ	科学とはなにか	佐倉統	講談社	○	○
	404 タ	市民科学者として生きる	高木仁三郎	岩波書店	○	○
	404 ト	「科学的思考」のレッスン	戸田山和久	NHK出版	○	×
	404 ナ	科学者が人間であること	中村桂子	岩波書店	○	○
	404 ム	人間にとって科学とは何か	村上陽一郎	新潮社	○	○
	407 イ	科学の考え方・学び方	池内了	岩波書店	○	×
	407 カ	「研究室」に行ってみた。	川端裕人	筑摩書房	○	○
	460 コ	生物はなぜ死ぬのか	小林武彦	講談社	○	○
	460 フ	動的平衡 新版	福岡伸一	小学館	○	○
	460 フ 2	動的平衡 新版 2	福岡伸一	小学館	○	○
	461 モ	ゾウの時間ネズミの時間	本川達雄	中央公論社	○	○
	467 コ	ゲノム編集からはじまる新世界	小林雅一	朝日新聞出版	○	○
	468 タ	野生動物と共存できるか	高槻成紀	岩波書店	○	○
	468 ワ	絵でわかる生物多様性	鷲谷いつみ 他	講談社	○	×
	486 マ	バッタを倒しにアフリカへ	前野ウルド浩太郎	光文社	○	○
	498 ヨ	優生学と人間社会	米本昌平 他	講談社	○	○
	501 ト	地域の力で自然エネルギー！	鳥越皓之 他	岩波書店	○	×
	502 ハ	技術の街道をゆく	畑村洋太郎	岩波書店	○	○
	519 イ	生物多様性とは何か	井田徹治	岩波書店	○	○
	519 イ	図解でわかる 14歳からのプラスチックと環境問題	インフォビジュアル研究所	太田出版	○	○
	519 カ	沈黙の春	レイチェル・カーソン	新潮社	○	○
	519 ミ	歩く、見る、聞く人びとの自然再生	宮内泰介	岩波書店	○	×
	519 モ	生物多様性「私」から考える進化	本川達雄	中央公論新社	○	○
	578 ク	生物とコラボする	工藤律子	岩波書店	○	○
	601 カ	持続可能な地域のつくり方	寛裕介	英治出版	○	○
教育系	—	学力を問い直す	佐藤学	岩波書店	×	×
	—	学力があぶない	大野晋 他	岩波書店	×	○
	—	「わかる」ということの意味 新版	佐伯胖	岩波書店	×	○
	—	学ばず教えずの大学はもういない	大宮知信	草思社	×	○
	—	子育ての倫理学	加藤尚武	丸善	×	×
	002 ト	何のために「学ぶ」のか	外山滋比古 他	岩波書店	○	○
	019 サ	読書力	齋藤孝	岩波書店	○	○
	104 ト	はじめての哲学的思考	苦野一徳	筑摩書房	○	○
	141 イ	学びとは何か	今井むつみ	岩波書店	○	○
	336 ヒ	ホンモノの思考力	樋口裕一	集英社	○	○
	361 カ	友だち幻想	菅野仁	筑摩書房	○	○
	361 ヒ	わかりあえないことから	平田オリザ	講談社	○	○
	366 コ	キャリア教育のウソ	児美川孝一郎	筑摩書房	○	○
	368 ア	子どもの貧困 日本の不公平を考える	阿部彩	岩波書店	○	○
	368 ウ	反貧困の学校	宇都宮健児 他	明石書店	○	×
	368 ミ	ケーキの切れない非行少年たち	宮口幸治	新潮社	○	○
	370 ウ	先生はえらい	内田樹	筑摩書房	○	○
	370 オ	新編 教えるということ	大村はま	筑摩書房	○	×
	370 カ	子どもと学校	河合隼雄	岩波書店	○	○
	370 サ	教育力	斎藤孝	岩波書店	○	○
	370 タ	教師のためのからだのことば考	竹内敏晴	筑摩書房	○	×
	371 ウ	教育という病	内田良	光文社	○	×
	371 オ	子どもの危機をどう見るか	尾木直樹	岩波書店	○	○
	371 モ	いじめの構造	森口朗	新潮社	○	×
	372 マ	教育格差	松岡亮二	筑摩書房	○	○
	372 マ	教育論の新常識	松岡亮二	中央公論新社	○	○
	374 カ	教師という生き方	鹿嶋真弓	イースト・プレス	○	×
	374 フ	給食の歴史	藤原辰史	岩波書店	○	○
	375 ホ	教育の職業的意義	本田由紀	筑摩書房	○	×
	376 オ	幼児期	岡本夏木	岩波書店	○	○
	376 シ	本当は怖い小学一年生	汐見稔幸	ポプラ社	○	×
	377 ウ	あなたのキャリアのつくり方	浦坂純子	筑摩書房	○	○
	830 ト	本物の英語力	鳥飼玖美子	講談社	○	○
	914 ナ	知の体力	永田和宏	新潮社	○	×
	916 モ	「つなみ」の子どもたち	森健	文藝春秋	○	○

小論文を書くために読んでおきたい本(2022年度)

	請求番号	書名	著者名	出版社	三高	県図書
人文系 (日本語・日本人・心理・思考・哲学)	—	<意識>とは何だろうか	下條信輔	講談社	×	×
	—	共通感覚論	中村雄二郎	岩波書店	×	○
	—	まちがったっていいじゃないか	森毅	筑摩書房	×	○
	—	読書の方法	吉本隆明	光文社	×	×
	—	「こころ」の本質とは何か	滝川一廣	筑摩書房	×	○
	—	こころの処方箋	河合隼雄	新潮社	×	○
	—	かなり気がかりな日本語	野口恵子	集英社	×	○
	—	日本人とは何か	加藤周一	講談社	×	×
	—	私とは何か	池田晶子	講談社	×	×
	002 ト	思考の整理学	外山滋比古	筑摩書房	○	○
	002 ト	教養の書	戸田山和久	筑摩書房	○	○
	019 コ	いつもそばには本があった。	國分功一郎 他	講談社	○	○
	019 ニ	死ぬほど読書	丹羽宇一郎	幻冬舎	○	×
	100 カ	考えるとはどういうことか	梶谷真司	幻冬舎	○	○
	104 イ	14歳の君へ どう考えどう生きるか	池田晶子	毎日新聞出版	○	○
	104 イ	14歳からの哲学	池田晶子	トランスビュー	○	○
	104 ト	はじめての哲学的思考	苦野一徳	筑摩書房	○	○
	104 ミ	問いの立て方	宮野公樹	筑摩書房	○	○
	107 ノ	対話の技法	納富信留	笠間書院	○	○
	111 ワ	じぶん・この不思議な存在	鷺田清一	講談社	○	○
	121 フ	日本文化をよむ	藤田正勝	岩波書店	○	×
	141 ナ	本質を見抜く「考え方」	中西輝政	サンマーク出版	○	○
	146 ハ	ネガティブ・ケイパビリティ	常木達生	朝日新聞出版	○	×
	146 ホ	感じない子どもころを扱えない大人	襲岩奈々	集英社	○	○
	151 イ	「利他」とは何か	伊藤亜紗	集英社	○	○
	151 コ	功利主義入門	児玉聡	筑摩書房	○	×
	158 サ	これからの「正義」の話をしよう	マイケル・サンデル	早川書房	○	○
	159 ウ	生きる意味	上田紀行	岩波書店	○	○
	159 カ	悩む力	姜尚中	集英社	○	○
	210 ア	「世間」とは何か	阿部謹也	講談社	○	○
	210 カ	それでも、日本人は「戦争」を選んだ	加藤陽子	朝日出版社	○	○
	302 ウ	日本辺境論	内田樹	新潮社	○	○
	304 フ	国家の品格	藤原正彦	新潮社	○	○
	361 キ	断片的なものの社会学	岸政彦	朝日出版社	○	○
	361 コ	「空気」を読んでも従わない	鴻上尚史	岩波書店	○	○
	361 ヒ	わかりあえないことから	平田オリザ	講談社	○	○
	361 モ	たったひとつの「真実」なんてない	森達也	筑摩書房	○	○
	361 ヤ	「日本人」という、うそ	山岸俊男	筑摩書房	○	×
	361 ヤ	安心社会から信頼社会へ	山岸俊男	中央公論新社	○	○
	490 カ	がんばらない	鎌田實	集英社	○	○
	491 シ	事実なぜ人の意見を変えられないのか	ターリ・シャーロット	白揚社	○	○
	493 オ	やさしさの精神病理	大平健	岩波書店	○	○
	548 オ	<弱いロボット>の思考	岡田美智男	講談社	○	○
	593 ワ	てつがくを着て、まちを歩こう	鷺田清一	筑摩書房	○	×
	810 ア	日本語という外国語	荒川洋平	講談社	○	○
	810 オ	日本語の教室	大野晋	岩波書店	○	○
	810 カ	テレビの日本語	加藤昌男	岩波書店	○	○
	810 キ	日本語 新版(上)	金田一春彦	岩波書店	○	○
	810 ト	ことばの教育を問いなおす	鳥飼玖美子 他	筑摩書房	○	×
	816 オ	小論文書き方と考え方	大堀精一	講談社	○	○
	901 キ	批評の教室	北村紗衣	筑摩書房	○	○
	914 オ	なつかしい時間	長田弘	岩波書店	○	○
	914 カ	生きがいについて	神谷美恵子	みすず書房	○	×
	914 ナ	知の体力	永田和宏	新潮社	○	×
	914 ヒ	「カッコいい」とは何か	平野啓一郎	講談社	○	×
	914 モ	人間はいろいろな問題についてどう考えていけば良いのか	森博嗣	新潮社	○	×
法学系	007 ニ	AI倫理	西垣通 他	中央公論新社	○	×
	302 マ	ルポ 漂流する民主主義	真鍋弘樹	集英社	○	×
	311 ウ	民主主義とは何か	宇野重規	講談社	○	○
	311 ク	リベラルの敵はリベラルにあり	倉持麟太郎	筑摩書房	○	×
	311 サ	多数決を疑う	坂井豊貴	岩波書店	○	○
	311 ナ	自分ごとの政治学	中島岳志	NHK出版	○	×
	311 ヤ	ポピュリズム	薬師院仁志	新潮社	○	×
	316 ツ	人権と国家	筒井清輝	岩波書店	○	○
	321 コ	思考停止社会	郷原信郎	講談社	○	○
	323 キ	憲法という希望	木村草太	講談社	○	×
	323 サ	高校生のための憲法入門	斎藤一久	三省堂	○	×
	323 ハ	憲法と平和を問いなおす	長谷部恭男	筑摩書房	○	○
スポーツ・美術系	701 ツ	芸術人類学講義	鶴岡真弓	筑摩書房	○	○
	780 タ	「遊ぶ」が勝ち 新装版	為末大	中央公論新社	○	×
	783 ウ	不屈の心	上原浩治	ポプラ社	○	○
	783 ナ	上昇思考	長友佑都	角川書店	○	○
	783 ハ	心を整える。	長谷部誠	幻冬舎	○	○

小論文を書くために読んでおきたい本(2022年度)

	請求番号	書名	著者名	出版社	三高	県図書
学際系 (情報・メディア)	—	メディアと日本人	橋元良明	岩波書店	×	○
	—	書評で学ぶ 入試小論文の必須テーマ	—	学研	×	×
	007 イ	自分と未来のつくり方	石田英敬	岩波書店	○	○
	007 イ	その情報はどこから?	猪谷千香	筑摩書房	○	○
	007 ウ	ウェブ進化論	梅田望夫	筑摩書房	○	○
	007 ス	ウェブ社会のゆくえ	鈴木謙介	NHK出版	○	○
	007 タ	データサイエンス入門	竹村彰通	岩波書店	○	○
	007 フ	ソーシャルメディア論 改訂版	藤代裕之	青弓社	○	×
	007 ヤ	インターネット術語集 II	矢野直明	岩波書店	○	○
	031 ハ	情報って何だろう	春木良且	岩波書店	○	○
	070 ス	メディア・リテラシー	菅谷明子	岩波書店	○	○
	159 ウ	生きる意味	上田紀行	岩波書店	○	○
	210 ホ	あの戦争は何だったのか	保阪正康	新潮社	○	○
	304 ウ	文明の災禍	内山節	新潮社	○	○
	304 シ	ブラックボックス化する現代	下條信輔	日本評論社	○	×
	319 フ	戦争の条件	藤原帰一	集英社	○	○
	329 ミ	SDGs 危機の時代の羅針盤	南博 他	岩波書店	○	○
	334 カ	まんがクラスメイトは外国人 入門編	「外国につながる子どもたちの物語」編集委員会/編	明石書店	○	○
	334 カ	まんがクラスメイトは外国人 課題編 第2版	「外国につながる子どもたちの物語」編集委員会/編	明石書店	○	○
	334 マ	無子高齢化	前田正子	岩波書店	○	○
	361 ウ	街場のメディア論	内田樹	光文社	○	○
	361 カ	モラルの起源	亀田達也	岩波書店	○	○
	361 タ	「社会調査」のウソ	谷岡一郎	文藝春秋	○	○
	361 マ	うわさとは何か	松田美佐	中央公論新社	○	○
	361 ヤ	スマホを捨てたい子どもたち	山極寿一	ポプラ社	○	×
	361 ワ	〈文化〉を捉え直す	渡辺靖	岩波書店	○	○
	366 ア	生きさせる!	雨宮処凛	筑摩書房	○	○
	366 エ	「おもてなし」という残酷社会	榎本博明	平凡社	○	×
	366 ト	働くということ	ロナルド・ドーア	中央公論新社	○	○
	367 サ	ジェンダーについて大学生が真剣に考えてみた	佐藤文香/監修	明石書店	○	○
	367 シ	「男女格差後進国」の衝撃	治部れんげ	小学館	○	×
	368 ア	子どもの貧困 日本の不公平を考える	阿部彩	岩波書店	○	○
	368 イ	現代の貧困	岩田正美	筑摩書房	○	○
	369 ユ	つながり続けるこども食堂	湯浅誠	中央公論新社	○	○
	372 フ	ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー	ブレイディみかこ	新潮社	○	○
	491 ハ	スマホ脳	アンデシュ・ハンセン	新潮社	○	○
	519 イ	海洋プラスチックごみ問題の真実	磯辺篤彦	化学同人	○	○
	519 シ	グレタと立ち上がろう	ヴァレンティナ・ジャンネッラ	岩崎書店	○	×
	519 ミ	歩く、見る、聞く人びとの自然再生	宮内泰介	岩波書店	○	×
	547 ク	メールはなぜ届くのか	草野真一	講談社	○	×
	611 オ	農山村は消滅しない	小田切徳美	岩波書店	○	○
	914 タ	ぼくらの民主主義なんだぜ	高橋源一郎	朝日新聞出版	○	○
	914 ヒ	世界を、こんなふうに見てごらん	日高敏隆	集英社	○	○
	914 ミ	日本語が亡びるとき 英語の世紀の中で	水村美苗	筑摩書房	○	○
経済系 (政治・経済)	—	貧困の克服	アマルティア・セン	集英社	×	○
	—	個人と国家	樋口陽一	集英社	×	○
	—	経済学に何ができるか	猪木武徳	中央公論新社	×	○
	007 イ	人工知能と経済の未来	井上智洋	文藝春秋	○	×
	007 オ	働き方5.0 これからの世界をつくる仲間たちへ	落合陽一	小学館	○	×
	007 キ	the four GAFA 四騎士が創り変えた世界	スコット・ギャロウェイ	東洋経済新報社	○	×
	310 ス	政治的思考	杉田敦	岩波書店	○	○
	311 サ	不平等を考える	齋藤純一	筑摩書房	○	×
	311 サ	多数決を疑う	坂井豊貴	岩波書店	○	○
	311 サ	民主主義という不思議な仕組み	佐々木毅	筑摩書房	○	○
	312 イ	日本の統治構造	飯尾潤	中央公論新社	○	○
	330 シ	「分かち合い」の経済学	神野直彦	岩波書店	○	○
	330 ヒ	経済成長という病	平川克美	講談社	○	○
	331 サ	人新世の「資本論」	斎藤幸平	集英社	○	○
	331 タ	幸せのための経済学	夢沼宏一	岩波書店	○	○
	332 イ	入門 資本主義経済	伊藤誠	平凡社	○	×
	332 マ	大学生に語る資本主義の200年	の場昭弘	祥伝社	○	×
	332 モ	資本主義の新しい形	諸富徹	岩波書店	○	○
	334 ヤ	地方消滅の罫	山下祐介	筑摩書房	○	×
	334 ヨ	人口と日本経済	吉川洋	中央公論新社	○	○
	335 シ	ファッションの仕事で世界を変える	白木夏子	筑摩書房	○	○
	361 イ	18歳からの格差論	井手英策	東洋経済新報社	○	×
	361 ハ	新・日本の階級社会	橋本健二	講談社	○	○
	361 ヤ	地域学入門	山下祐介	筑摩書房	○	○
	364 イ	AI時代の新・ベーシックインカム論	井上智洋	光文社	○	×
	364 シ	子育て支援と経済成長	柴田悠	朝日新聞出版	○	×
	366 ケ	雇用は契約	玄田有史	筑摩書房	○	○
	368 ア	弱者の居場所がない社会	阿部彩	講談社	○	○
	368 イ	現代の貧困	岩田正美	筑摩書房	○	○
	369 オ	生活保護VSワーキングプア	大山典宏	PHP研究所	○	○
	518 ナ	大量廃棄社会	仲村和代 他	光文社	○	○
	601 ヤ	ふるさとを元気にする仕事	山崎亮	筑摩書房	○	×
	611 シ	農業がわかると、社会のしくみが見えてくる	生源寺真一	家の光協会	○	×
	612 オ	日本の食と農の未来	小口広太	光文社	○	×
	673 ミ	商店街はいま必要なのか	満園勇	講談社	○	○
	675 イ	マーケティングを学ぶ	石井淳蔵	筑摩書房	○	○

小論文を書くために読んでおきたい本(2022年度)

	請求番号	書名	著者名	出版社	三高	県図書
社会学系 (生活・社会)	—	不平等社会日本	佐藤俊樹	中央公論新社	×	○
	—	若き友人たちへ	筑紫哲也	集英社	×	×
	—	しんがりの思想	鷲田清一	KADOKAWA	×	×
	104 ワ	「聴く」ことの力	鷲田清一	阪急コミュニケーションズ	○	○
	104 ワ	「待つ」ということ	鷲田清一	角川書店	○	○
	104 ワ	わかりやすいはわかりにくい？	鷲田清一	筑摩書房	○	×
	140 カ	若者の法則	香山リカ	岩波新書	○	○
	210 イ	天災から日本史を読みなおす	磯田道史	中央公論新社	○	○
	210 オ	1990年代論	大澤聡／編	河出書房新社	○	×
	302 シ	スローシティ	島村菜津	光文社	○	○
	304 イ	大人のための社会科	井手英策 他	有斐閣	○	×
	304 カ	ニッポン・サバイバル	姜尚中	集英社	○	○
	304 タ	格差社会	橋本俊詔	岩波書店	○	○
	311 ウ	トクヴィル	宇野重規	講談社	○	×
	316 ラ	パンデミック監視社会	デイヴィッド・ライアン	筑摩書房	○	×
	334 モ	ふたつの日本	望月優大	講談社	○	○
	360 テ	豊かさの条件	暉峻淑子	岩波書店	○	○
	360 ヤ	正義を振りかざす「極端な人」の正体	山口真一	光文社	○	○
	361 カ	知らずに他人を傷つける人たち	香山リカ	ベストセラーズ	○	○
	361 ク	健康的で清潔で、道徳的な秩序ある社会の不自由さについて	熊代亨	イースト・プレス	○	○
	361 ケ	希望のつくり方	玄田有史	岩波書店	○	○
	361 サ	流言のメディア史	佐藤卓己	岩波書店	○	○
	361 テ	対話する社会へ	暉峻淑子	岩波書店	○	○
	361 ヒ	コミュニティを問いなおす	広井良典	筑摩書房	○	×
	361 マ	ケータイを持ったサル	正高信男	中央公論新社	○	○
	361 ミ	現代社会はどこに向かうか	見田宗介	岩波書店	○	○
	361 ヤ	希望格差社会	山田昌弘	筑摩書房	○	○
	361 ヨ	差別の現在	好井裕明	平凡社	○	×
	361 ヨ	違和感から始まる社会学	好井裕明	光文社	○	×
	366 ナ	外国人労働者・移民・難民ってだれのこと？	内藤正典	集英社	○	○
	366 ム	新13歳のハローワーク	村上龍	幻冬舎	○	○
	367 ウ	下流志向	内田樹	講談社	○	○
	367 タ	女性を活用する国、しない国	竹信三恵子	岩波書店	○	○
	367 ト	友だち地獄	土井隆義	筑摩書房	○	○
	367 ミ	若者が無縁化する	宮本みち子	筑摩書房	○	×
	367 モ	LGBTを読みとく	森山至貴	筑摩書房	○	○
	368 ア	弱者の居場所がない社会	阿部彩	講談社	○	○
	369 カ	人が死なない防災	片田敏孝	集英社	○	○
	370 カ	社会力を育てる	門脇厚司	岩波書店	○	○
	371 ハ	他人を見下す若者たち	速水敏彦	講談社	○	○
	468 イ	はずれ者が進化をつくる	稲垣栄洋	筑摩書房	○	○
	498 イ	健康ブームを問う	飯島裕一	岩波書店	○	○
	611 オ	フードバンクという挑戦	大原悦子	岩波書店	○	○
	612 シ	日本農業の真実	生源寺真一	筑摩書房	○	×
	817 サ	コミュニケーション力	齋藤孝	岩波書店	○	○
	914 ウ	ひとりでは生きられないのも芸のうち	内田樹	文藝春秋	○	×
	914 ヒ	下り坂をそろそろと下る	平田オリザ	講談社	○	○
	914 ヨ	「自分」の壁	養老孟司	新潮社	○	×
福祉系	—	ロボット化する子どもたち	渡部信一	大修館書店	×	×
	—	老いの空白	鷲田清一	岩波書店	×	○
	—	持続可能な福祉社会	広井良典	筑摩書房	×	○
	—	傍らにあること	池上哲司	筑摩書房	×	×
	—	学生のためのボランティア論	岡本榮一	大阪ボランティア	×	×
	150 イ	手の倫理	伊藤亜紗	講談社	○	○
	302 イ	未来の再建	井手英策 他	筑摩書房	○	○
	361 ナ	当事者主権	中西正司 他	岩波書店	○	○
	364 キ	社会保障再考	菊池馨実	岩波書店	○	○
	364 ミ	共生保障	宮本太郎	岩波書店	○	○
	364 ヤ	人口減少と社会保障	山崎史郎	中央公論新社	○	○
	368 カ	8050問題の深層	川北稔	NHK出版	○	×
	369 イ	目の見えない人は世界をどう見ているのか	伊藤亜紗	光文社	○	×
	369 シ	ヤングケアラー	澁谷智子	中央公論新社	○	○
	369 ト	認知症フレンドリー社会	徳田雄人	岩波書店	○	○
	369 ヒ	ケアを問いなおす	広井良典	筑摩書房	○	○
	369 ミ	バリアフリーをつくる	光野有次	岩波書店	○	○
	369 ワ	こんな夜更けにバナナかよ	渡辺一史	文藝春秋	○	○
	369 ワ	なぜ人と人は支え合うのか	渡辺一史	筑摩書房	○	○
	493 ア	ぼくらの中の発達障害	青木省三	筑摩書房	○	○
	493 ハ	ボクはやっと認知症のことがわかった	長谷川和夫 他	KADOKAWA	○	×
	914 オ	「自分の木」の下で	大江健三郎	朝日新聞社出版局	○	○
	914 ク	老いのゆくえ	黒井千次	中央公論新社	○	○
	914 ク	老いのかたち	黒井千次	中央公論新社	○	○